

一月十日付の新年のあいさつ十五日に落手いたしました 書初め  
は 假名書が大変上手に書きました 二月中神棚に帳つし  
おきましと

一月十八日付のお便りは 拜三 につきました 私の 腰痛とついで

の心配 下され 療法を お知らせ下さいましと有難う感じました

早速 田中の暖い時間には 試してみます やつと見ると

確かに 氣持が良くなり 腰が 軽くなりました

去年の 秋は 痛かひどく 一時は 一巻 山椒とさりにあるかと

心細くなり 悲感を感じましたか 幸によくなりました たゞ

長く歩ん事に苦痛が 三分位歩くと 一休みし度くなり

一休みすると 又十五分の三分位歩きます 暖い日

には 散歩に出し 近所の 神社や お寺に 行つた 時には

バスに乗つて 甲府の 図書館 や 美術館 等へ 出かけます

さて 今度の 大変な 贈り物と 有難う感じました

一昨日(二月三日)に石巻へ、鈴木係から電話があり「シブ子の

高橋係から贈り物を頼まれたら、今日宅急便で発送します」

との事でした。昨日(二月三日)夕方 配達されました

早速「高橋」を覗くと、立派な「藤子」が「フトン」でした

私の「今の生活」は一年の半分以上「座椅子」にたたか

本を読むの「調心」をするとか「テレビを見る」のが「仕事」です

従って「座椅子」は一番「やつわり」にたつたので「今度の

贈物」は「毎日」身近に「使う」ものにした

「やわらかい」「きれいで」「ほんとうに「有難う」感じました

「長く」「私の」「生きてる」「限」「使わせない」「思います

「これからは」「一日一日の「生活」に「注意」して「健康」があるように「心がけ

「今」じゆうく「進」むことに「強」達し「昔の「夢」や「野」心は「家

の「夢」を「治」して「後」々「ま」心「静」け「次」ぎ「世」間「に」「恥」か「し」ない

「人間」の「あり」よう「心」掛「り」さ「せ」度「い」と「思」つ「て」いま

「四月」は「気」候「よく」「私」の「楽」び「す」から「山」梨「に」来「て」ゆ「つ」くり

お礼の出来よう 予定して下さい お待ち下さいませ

先にお礼を申しあげました

二月一日

野沢正巳

高橋友枝 係

RECEIVED  
FEB - 5 1991

Ans'd. ....



VIA AIR MAIL

Mrs. J. Takashi



U. S. A.

〒409 14

山梨県東川代郡一宮町南野呂278

野沢正巳